

政策シート

(政策名) 都市公園・緑地の整備

(予算費目名) 公園事業費

(総合計画体系)

「分野」 安全・安心・快適

30年後の姿 どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

10年後の目標

- ・ 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。
- ・ 居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

◆基本政策 市民が集う活力ある都市づくり

◇政策の概要

- ・ 将来を見据えた適切な都市計画公園の整備
- ・ 浜松城公園歴史ゾーン整備基本計画における事業の進捗
- ・ 遠州灘海浜公園基本構想における事業の進捗

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29	H30
予算	566,621	539,429	802,491	671,422
決算	564,330	529,144	794,265	
人件費(A)	87,300	94,300	101,300	89,860
報酬(B)				
年間経費(予算又は決算+A+B)	651,630	623,444	895,565	761,282

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
市民一人当たりの公園敷地面積	㎡	8.89	目標	8.22	8.22	8.22	8
			実績	8.15	8.18	8.21	
南エントランスゾーンと天守曲輪南側土塀延長の整備率	%	100	目標	30	30	60	80
			実績	20	25	35	
県営野球場を含めた遠州灘海浜公園の基本計画策定の進捗状況	-	実施	目標	基本構想	検討	調査	調査
			実績	基本構想	検討	調査	

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

- ・ 将来を見据えた適切な都市計画公園の整備
- ・ 浜松城公園歴史ゾーン整備基本計画における事業の進捗
- ・ 遠州灘海浜公園基本構想における事業の進捗

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

当初の計画通り西都志都呂東公園や有玉大谷緑地を整備したことにより、公園敷地が増加した。浜松城公園における南エントランスゾーンは一部整備に着手し、天守曲輪南側土塀については実施設計を行った。県営野球場の実現に向けて、市民や議会へ説明など調整を行った。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	
1	公園整備事業	○	○	○		677,581	609,281	9.4		0.1	0.8
2	公園管理・活用事業					60,821	60,821				
3	公園事業運営経費					22,880	1,320	3.0			0.2
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計						761,282	671,422	12.4		0.1	1.0

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 公園整備事業

◇事業目的・事業対象

子ども・高齢者・障がい者など誰もが安全・安心して利用でき、花とみどりを親しむ豊かな環境を享受できる快適空間を創造するため、都市公園等の計画的な整備を行う。

◇事業の概要

【重点戦略項目No.94、97】

下記事業を実施することにより、市民が安全・安心して利用できる都市公園を提供することができる。

- ・国交付金事業として、遠州灘海浜公園における都市開発資金の借入れに伴う償還、施設整備及び名塚公園の用地買収と移転補償を行う。
- ・単独事業として、(仮称)万斛公園の施設整備及び染地台運動広場や中瀬南部・船明土地区画整理内公園の実施設設計などを行う。
- ・浜松城公園整備事業として、南エントランスゾーン整備、天守曲輪南側土堀の整備などを行う。
- ・遠州灘海浜公園篠原地区東調査事業として、基本構想に基づく県営野球場の実現に向けて、土地の調査及び移転補償のための物件調査を行う。
- ・みんなであつくる公園事業として、公園への愛着を深めるための植樹や地域住民が公園づくりに参加するための支援を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S25	-	一般会計	自治事務(その他)	都市公園法	○	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	478,727	467,512	739,867	609,281
	決算	477,066	457,787	732,134	
	国・県支出	100,280	152,466	101,790	145,000
	市債	174,300	218,200	178,800	206,600
	その他	156,297	80,000	106,000	191,000
	一般財源 一般会計繰入金	46,189	7,121	345,544	66,681
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		57,100	61,300	68,300	68,300
人工	正規	7.8	8.4	9.4	9.4
	再任用(h31)				
	再任用(h26)	0.1	0.1	0.1	0.1
	非常勤	0.8	0.8	0.8	0.8

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
市民一人当たりの公園敷地面積(m ²)				-		
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	8.22	8.22	8.22	8.44	8.67	8.89
実績値	8.15	8.18	8.21			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
南エントランスゾーンと天守曲輪南側土堀延長整備率(%)				-		94
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	30	30	60	80	100	100
実績値	20	25	35			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
県営野球場を含めた遠州灘海浜公園の基本計画策定の進捗状況				-		97
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	基本構想	検討	調査	調査	調査	実施
実績値	基本構想	検討	調査			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
				-		
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

【重点戦略項目No.94、97】
 下記事業を実施することにより、市民が安全・安心して利用できる都市公園を提供する。
 ・国交付金事業として、遠州灘海浜公園における都市開発資金の借入れに伴う償還及び施設整備並びに名塚公園用地物件調査を行った。
 ・単独事業として、(仮称)万斛公園の施設整備、佐鳴湖公園艇庫の下水道への切替、中瀬南部・船明土地区画整理内公園の実施設計などを行った。
 ・浜松城公園整備事業として、南エントランスゾーンの整備一部着手、天守曲輪南側土塀の実施設計、富士見櫓周辺の石垣発掘調査を行った。
 ・みんなでつくる公園事業として、(仮称)万斛公園での地域住民が公園づくりの主体となるための支援を行った。
 ・遠州灘海浜公園篠原地区への県営野球場の実現に向けて、立地に関わる6項目の環境影響予測調査を行い、区協議会等で説明し、市議会特別委員会で審議・報告を行った。

・事業の成果と課題

指標の達成度

 ・遠州灘海浜公園の整備を行ったが、造成工事のみのため開設には至らなかったことや開設済公園での施設整備が多かったために公園敷地面積増に直結しなかった。西都志都呂東公園、有玉大谷緑地を開設したことにより市民一人当たりの公園敷地面積がわずかではあるが増加した。
 ・浜松城公園における南エントランスについては、整備工事に一部着手し、天守曲輪南側土塀については整備に向けて実施設計を行った。また、富士見櫓整備に向けた石垣発掘調査を行った。
 ・県営野球場立地に関わる6項目の環境影響予測調査を行った。

・事業の見直し

実施結果
 大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性
 大項目 小項目 / 事業費 人工

・富士見櫓復元に向けて発掘調査や石垣の改修にかかるため事業費が拡大する。
 ・県営野球場の整備においては、市が用地取得を担うことになっており、用地交渉等により一時的に人工が拡大する。

補助シート (事業名) 公園整備事業

◇事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
94	<ul style="list-style-type: none"> ○南エントランスゾーン本丸南土壘試掘調査 ○天守曲輪土塀延長試掘調査 	<ul style="list-style-type: none"> ○南エントランスゾーン実施設計 ○富士見櫓周辺石垣発掘調査 	<ul style="list-style-type: none"> ○南エントランスゾーン整備工事 ○天守曲輪南土塀延長実施設計 ○富士見櫓周辺等発掘調査 	<ul style="list-style-type: none"> ○南エントランスゾーン整備工事 ○天守曲輪南土塀延長整備工事 ○富士見櫓周辺方針検討
97	<ul style="list-style-type: none"> ○遠州灘海浜公園基本構想策定 	<ul style="list-style-type: none"> ○検討(静岡県、市民、議会との調整) 	<ul style="list-style-type: none"> ○調査(野球場立地影響予測) 	<ul style="list-style-type: none"> ○調査(野球場建設予定地用地調査)

事業シート (事業名) 公園管理・活用事業

◇事業目的・事業対象

借地公園において、賃貸人との良好な関係のもと借地契約を継続して、市民に親しまれる公園を末永く運営する。合わせて公園用地の借地適正化を進める。

◇事業の概要

開設している公園のうち、民有地を借地しているものが15公園(借地面積182,367.02㎡)あり運営されている。これらの土地所有者(80人)と借地契約を締結し、公園を末永く開設できるように適正に運営をする。また、行財政改革推進審議会において、「施設が継続する場合、計画的に借地の解消を進めること」との答申を受け、アセットマネジメント推進課と調整し、地権者との交渉により花川運動公園などの買取要望がある借地について、計画的に購入を進める。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H10	-	一般会計	自治事務(その他)	都市公園法	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	86,029	69,846	60,833	60,821
	決算	85,673	69,527	60,734	
	国・県支出				
	市債				
	その他				25
	一般財源	85,673	69,527	60,734	60,796
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		11,440	11,440	11,440	
人工	正規	1.3	1.3	1.3	
	再任用(h31)				
	再任用(h26)	0.9	0.9	0.9	
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

開設している公園のうち、民有地を借地しているものが15公園(借地面積197,897.91㎡)あり運営されている。これらの土地所有者(85人)と借地契約を締結し、公園を末永く開設できるように適正に管理運営をする。公園用地の借地解消として、アセットマネジメント推進課の協力を得て、花川運動公園(3,442.89㎡)、佐鳴湖公園(12,088㎡)の買取を実施した。

・事業の成果と課題

指標の達成度

借地公園において適正に借地契約を締結している。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

アセットマネジメント推進課の借地解消事業により借地面積が減少するため事業費は縮小する。
平成28年度決算額69,526,210円から平成29年度決算額60,733,119円となり、8,793,091円縮小した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

アセットマネジメント推進課の借地解消事業により借地面積が減少するため事業費は縮小する。

事業シート (事業名) 公園事業運営経費

◇事業目的・事業対象

--

◇事業の概要

--

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
					-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	1,865	2,071	1,791	1,320
	決算	1,591	1,830	1,397	
	国・県支出				
	市債				
	その他				
	一般財源	1,591	1,830	1,397	1,320
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		18,760	21,560	21,560	21,560
人工	正規	2.6	3.0	3.0	3.0
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤	0.2	0.2	0.2	0.2

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

・事業の成果と課題

指標の達成度

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

政策シート

(政策名) 都市公園・緑地の整備

(予算費目名) 公共用地取得事業特別会計

(総合計画体系)

「分野」 安全・安心・快適

30年後の姿 どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

- 10年後の目標
- ・ 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。
 - ・ 居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

◆基本政策 市民が集う活力ある都市づくり

◇政策の概要

・将来を見据えた適切な都市計画公園の整備
 ・浜松市総合水泳場を中心としたスポーツやレクリエーション並びに防風林と一体化となった海辺の拠点としての公園整備

◇政策のコスト(千円)	H27	H28	H29	H30
予算	236,996	281,000	283,000	202,000
決算	236,308	280,424	282,706	
人件費(A)	2,100	2,100	2,100	2,100
報酬(B)				
年間経費(予算又は決算+A+B)	238,408	282,524	284,806	204,100

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

・将来を見据えた適切な都市計画公園の整備
 ・浜松市総合水泳場を中心としたスポーツやレクリエーション並びに防風林と一体化となった海辺の拠点としての公園整備

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

償還計画に基づき適正に返済を行っている。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	公共用地取得事業					204,100	202,000	0.3				
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						204,100	202,000	0.3				

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 公共用地取得事業

◇事業目的・事業対象

公共用地を都市開発資金及び用地国債の借入により取得する場合、特別会計により、計画的な土地取得・適正な償還を行う。

◇事業の概要

遠州灘海浜公園篠原地区の用地買収において、都市開発資金の借り入れにともない、国交付金を利用して計画的に償還する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H15	H33	特別会計	自治事務(その他)		—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	236,996	281,000	283,000	202,000
	決算	236,308	280,424	282,706	
	国・県支出				
	市債				
その他	一般財源	236,308	280,424	282,706	202,000
	一般会計繰入金				
	人件費(報酬等) (千円)				
人工	人件費 (千円)	2,100	2,100	2,100	2,100
	正規	0.3	0.3	0.3	0.3
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

遠州灘海浜公園篠原地区の用地買収において、都市開発資金の借り入れにともない、国交付金を利用して計画的に償還する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

償還計画に基付き適正に返済を行っている。

・事業の見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 - / - 事業費 現状 人工 現状

今後の方向性

大項目 現状 小項目 - / - 事業費 現状 人工 現状

政策シート (政策名) 都市公園・緑地の整備

(予算費目名) 公園管理費

(総合計画体系)

「分野」 安全・安心・快適

30年後の姿 どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

- 10年後の目標
- ・ 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。
 - ・ 居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

◆基本政策 市民が集う活力ある都市づくり

◇政策の概要

・公園緑地の適正な管理に努め、「安全・安心で快適な公園緑地空間」を創出し、市民に親しまれる公園緑地を提供する

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29	H30
予算	1,024,064	1,192,970	1,171,070	1,190,468
決算	1,019,958	1,173,441	1,138,061	
人件費(A)	79,800	79,800	79,800	80,000
報酬(B)				
年間経費(予算又は決算+A+B)	1,099,758	1,253,241	1,217,861	1,270,468

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
愛護会数 毎年5公園増加目標	公園	435	目標	390	395	400	405
			実績	388	389	383	
			目標				
			実績				

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

・公園緑地の適正な管理に努め、「安全・安心で快適な公園緑地空間」を創出し、市民に親しまれる公園緑地を提供する

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 遅れている

- 公園愛護会育成事業:新規に結成した団体等もあったが、解散した団体もあり、愛護会数が平成29年度目標の400公園に達しなかった。今後、活動困難による解散愛護会の増加が懸念されるため、愛護会の魅力向上に向けた取り組みへの支援や会員の若返りへの誘導が必要となる。
- 公園施設維持管理事業:指定管理者や業務委託により、安全で快適な公園の提供を図ることができた。
- 公園緑地帯維持管理事業:公園等の清掃、除草や樹木剪定をはじめ、公園施設の修繕、設備保守等、限られた予算を有効に活用し、市民に安全安心で快適な公園を提供することができている。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	
1	愛護会育成事業					19,682	16,482	0.2	0.5		
2	公園施設維持管理事業					308,427	300,027	1.2			
3	公園巡視機動業務委託事業					82,492	79,132	0.4			0.2
4	公園緑地帯維持管理事業					620,040	591,780	3.5	0.5		0.7
5	公園施設改良事業					152,612	143,232	1.3			0.1
6	公園施設長寿命化事業					43,900	42,500	0.2			
7	公園管理運営経費					43,315	17,315	3.2	1.0		
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計						#####	1,190,468	10.0	2.0		1.0

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 愛護会育成事業

◇事業目的・事業対象

市民の手による安全・安心で快適な公園緑地づくりの一助となるように公園愛護会を育成する。

◇事業の概要

- ・主に除草・清掃業務等の奉仕活動を行うことを目的に地域住民等で組織される愛護会に対し、芝刈り機の貸し出しなどの支援をするとともに報奨金を支払う。
- ・愛護会の無い公園の地域に、愛護会制度の説明を積極的に実施し、愛護会の組織化を要請する。
- ・会員の高齢化などにより活動が困難な愛護会があるため、団体の若返ヒアリングを実施する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S41	-	一般会計	自治事務(その他)	公園愛護会報償金交付要綱	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	16,768	16,851	16,851	16,482
	決算	16,216	16,515	16,351	
	国・県支出				
	市債				
人件費(報酬等) (千円)	その他				
	一般財源	16,216	16,515	16,351	16,482
	一般会計繰入金				
人工	人件費 (千円)	3,540	3,540	3,900	3,200
人工	正規	0.3	0.3	0.3	0.2
	再任用(h31)	0.4	0.4	0.5	0.5
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
愛護会数 毎年5公園増加目標(公園)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	390	395	400	405	410	435
実績値	388	389	383			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

- ・主に除草・清掃業務等の奉仕活動を行うことを目的に地域住民等で組織される愛護会に対し、芝刈り機の貸し出しなどの支援をするとともに報償金を支払う。
- ・愛護会の無い公園の地域に、愛護会制度の説明を積極的に実施し、愛護会の組織化を要請する。
- ・会員の高齢化などにより活動が困難な愛護会があるため、ヒアリングを実施する。
- ・住宅地に近接する緑地において、積極的に愛護会制度を紹介し、組織化の誘導を図る。

・事業の成果と課題

指標の達成度

公園愛護会は、市民の身近にある公園を中心に新規開設公園を主に愛護会の結成を働きかけ、新たに6公園で結成されたが、高齢化などの理由により活動が困難になり12公園で解散し、各年度5公園増の愛護会結成の目標は達成できなかった。

既存の愛護会や新たに結成された愛護会では、市民の共有スペースとしての公園や都市計画を形成する緑地への理解や関心が高まるとともに、地域住民の連携が生まれ、市政運営の基本方針である「共生共助でつくる豊かな地域社会の形成」の促進に貢献した。また、草刈り、清掃等維持管理費の節減が図られた。

今後は、公園愛護会の継続が図られるよう、会員の若返り対策や報奨金のあり方等を含め愛護会の魅力向上への支援を考えていくほか、全愛護会へのお礼状(感謝状)交付を検討する。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・地域住民等で組織される愛護会が6公園増加し、市民等との連携による公園管理を進めた。
- ・公園愛護会会員の高齢化などの理由により12公園で愛護会が解散した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・公園愛護会のある公園の増加により報償金の増額が必要となる。
- ・現在、業務委託としている公園の除草、清掃作業が、公園愛護会により実施されることにより除草に関する事業費の縮小が見込まれる。
- ・公園愛護会の継続が図られるよう、会員の若返り対策や、愛護会の魅力向上に向けた取り組みに対し支援する方法を考えていく必要がある。

事業シート (事業名) 公園施設維持管理事業

◇事業目的・事業対象

運動施設等を有する公園を対象として、民間事業者への委託(指定管理者制度を含む)により、安全で快適な公園の提供、健康福祉の増進や体育及び生活文化の向上を目指すとともに、市民共有の憩いの場として提供する。

◇事業の概要

運動施設を有する公園を対象として、民間事業者への委託等により管理運営を行う。

有料公園施設を有する公園を中心に、指定管理者制度及び利用料金制を導入する。

- (1) 浜松城公園等16公園の指定管理者による管理運営
- (2) 指定管理者を更新する公園について、適切な管理運営が出来るよう調整する

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S52	-	一般会計	自治事務(その他)	地方自治法(第244条の2第3項、浜松市都市公園条例)	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	303,048	301,235	300,794	300,027
	決算	295,569	295,283	296,774	
	国・県支出				
	市債				
	その他	10,976	12,198	12,287	18,004
一般財源		284,593	283,085	284,487	282,023
一般会計繰入金					
人件費(報酬等)(千円)					
人件費(千円)		8,400	8,400	8,400	8,400
人工	正規	1.2	1.2	1.2	1.2
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

運動施設を有する公園を対象として、民間事業者への委託等により管理運営を行う。

有料公園施設を有する公園を中心に、指定管理者制度及び利用料金制を導入する。

- (1) 浜松城公園等16公園の指定管理者による管理運営
- (2) 指定管理者を更新する公園について、適切な管理運営が出来るよう調整する

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・浜松城公園等16公園で指定管理者により管理運営がされている。
- ・民間事業者への委託(指定管理者制度を含む)により、民間活力による安全で快適な公園の提供、健康福祉の増進や体育及び生活文化の向上を図るとともに、市民共有の憩いの場の提供ができた。
- ・今後も、民間活力の活用により、公園の維持、管理を進めていく必要がある。

・事業の見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

- ・運動施設等を有する16公園で指定管理者制度による公園管理がされている。

今後の方向性

大項目 改善 小項目 委託・指定管理 / 事業費 拡大 人工 現状

- ・指定管理者の提案による自主事業の推進など、民間活力のさらなる活用を進め、魅力ある公園づくりを行う。
- ・市民に身近な公園についても、指定管理者制度の活用などについて、有効性の検討を行う。
- ・1つの公園でも、指定管理者による管理区域と市直営の管理区域が混在している公園がある。全体を指定管理者の管理区域とし、管理運営の効率化に繋げ、利用者要望への速やかな対応等、利便性の向上に繋げる。併せて所管課を見直し、市民に分かりやすくする。職員の人員配置も見直すことで事務事業の効率化を図る。

事業シート (事業名) 公園巡視機動業務委託事業

◇事業目的・事業対象

定期的な巡視業務により公園内の要補修箇所の早期発見に努めるとともに、機動業務を通じて公園施設の早期対策を図るなど、安全安心で快適な公園を市民に提供する。

◇事業の概要

市内全域に広がる、指定管理者以外の公園721箇所(360.66ha)について、民間事業者へ委託し、次の業務を実施する。

(1) 公園巡視業務

公園管理事務所が所管する市内の公園を8ブロックに分け、各公園について原則月3回以上の巡視点検、軽微な補修(除草や水道栓の交換等)及び遊具点検から市民要望箇所の現地確認等を公園機動業務と連携の上、対応処理する。

(2) 公園機動業務

公園施設の造園・土木・建築・給排水等の業務のうち、緊急性が高く比較的簡易な補修作業等について、公園巡視業務と連携の上、迅速に対応処理する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H14	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市都市公園条例、 浜松市公園条例	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	72,200	75,572	77,810	79,132
	決算	71,073	74,651	76,871	
	国・県支出				
	市債				
	その他				
	一般財源	71,073	74,651	76,871	79,132
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		3,320	3,320	3,060	3,360
人工	正規	0.4	0.4	0.4	0.4
	再任用(h31)				
	再任用(h26)	0.2	0.2	0.1	
	非常勤				0.2

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

市内全域に広がる、指定管理者以外の公園719箇所(359.76ha)について、民間事業者へ委託し、次の業務を実施する。

(1)公園巡視業務

公園管理事務所が所管する市内の公園を8ブロックに分け、各公園について原則月3回以上の巡視点検、軽微な補修(除草や水道栓の交換等)及び遊具点検から市民要望箇所の現地確認等を公園機動業務と連携の上、対応処理する。

(2)公園機動業務

公園施設の造園・土木・建築・給排水等の業務のうち、緊急性が高く比較的簡易な補修作業等について、公園巡視業務と連携の上、迅速に対応処理する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

・巡視業務により公園施設の破損、危険箇所及び問題箇所等を早期に発見し、機動業務により迅速に樹木伐採・剪定、ベンチや遊具等の公園施設の簡易補修を行うことにより、安全安心で快適な公園を提供することが継続できている。

・事業の見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 - / 事業費 拡大 人工 現状

・巡視点検状況の確認を明確にするため、毎月の報告内容を細分化し、適正な管理状況を把握した。
・業務委託の設計労務単価引き上げにより、事業費が拡大した。

今後の方向性

大項目 改善 小項目 委託・指定管理 / 事業費 拡大 人工 現状

・都市計画公園や開発公園の新設等により管理公園が増加することにより事業費の拡大が必要となる。
・事業の主な対象となっている市民に身近な公園についても、指定管理者制度の活用などについて、有効性の検討を行う。

事業シート (事業名) 公園緑地帯維持管理事業

◇事業目的・事業対象

市内全域に広がる指定管理者以外の公園721公園(360.66ha)を対象に、除草や清掃・樹木剪定をはじめ、遊具や照明灯などの公園施設を適正に維持管理することにより、市民に安全安心で快適な公園を提供する。

◇事業の概要

市内全域に広がる721箇所の公園について、次の業務を行う。

- (1) 公園内の清掃や樹木剪定等の維持管理
- (2) 園路の補修やトイレ・遊具等の修繕
- (3) 時計や照明設備等の保守点検、修繕
- (4) トイレ清掃や受水槽等保守点検等
- (5) 電気代、水道、下水道代の支払い

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S52	-	一般会計	自治事務(その他)	都市公園法、浜松市都市公園条例、浜松市公園条例	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	515,730	527,627	565,478	591,780
	決算	522,939	518,436	553,677	
	国・県支出				
	市債				
	その他				7,897
	一般財源	522,939	518,436	553,677	583,883
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		27,780	27,780	27,940	28,260
人工	正規	3.4	3.4	3.4	3.5
	再任用(h31)	0.6	0.6	0.5	0.5
	再任用(h26)	0.7	0.7	0.9	
	非常勤				0.7

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

市内全域に広がる714箇所の公園について、次の業務を行う。

- (1) 公園内の清掃や樹木剪定等の維持管理
- (2) 園路の補修やトイレ・遊具等の修繕
- (3) 時計や照明設備等の保守点検、修繕
- (4) トイレ清掃や受水槽等保守点検等
- (5) 電気代、水道、下水道代の支払い

・事業の成果と課題

指標の達成度

-
- ・都市公園等の除草や清掃、樹木剪定をはじめ、遊具や照明灯などの公園施設の修繕、設備保守などについて、限られた経費を有効に活用し、市民に安全安心で快適な公園を提供することができている。
 - ・突発的な事故や要望等による業務が多いため、年間の計画的な予算配分ができない。

・事業の見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 / 事業費 拡大 人工 現状

- ・突発的な事故等や急な要望に対し、適確な判断により処理されている。
- ・突発的な事故等や急な要望のため、年間の計画的な予算配分ができない。
- ・樹木の成長、施設の老朽化により事業費が増加した。

今後の方向性

大項目 改善 小項目 一部委託 / 事業費 拡大 人工 現状

- ・現行の手法や仕様の見直しについて検討する。
- ・計画的な維持管理ができるよう、人員配置や予算配分等しくみの見直しを検討する。
- ・事業の主な対象となっている市民に身近な公園についても、指定管理者制度の活用などについて、有効性の検討を行う。

事業シート (事業名) 公園施設改良事業

◇事業目的・事業対象

老朽化により市民ニーズに合わなくなったり、安全性に支障が生じたりしている公園施設(トイレ・遊具・園路など)を対象に、施設改良を行い、より市民が利用しやすい公園の提供に努める。

◇事業の概要

安全安心で快適な公園施設を利用者に提供するため、運動施設の改修、遊具の更新、園路の整備等を計画的に進めるとともに、市民要望や、安全性に支障が生じている施設等の早期改修に努める。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S52	-	一般会計	自治事務(その他)	都市公園法、浜松市都市公園条例、浜松市公園条例	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	103,012	252,614	142,999	143,232
	決算	102,000	250,851	144,387	
	国・県支出				
	市債				
	その他				
	一般財源	102,000	250,851	144,387	143,232
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		9,360	9,360	9,100	9,380
人工	正規	1.3	1.3	1.3	1.3
	再任用(h31)				
	再任用(h26)	0.1	0.1		
	非常勤				0.1

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

安全安心で快適な公園施設を利用者に提供するため、運動施設の改修、遊具の更新、園路の整備等を計画的に進めるとともに、市民要望や、安全性に支障が生じている施設等の早期改修に努める。
主なものとしては、施設の老朽化により営業に不安を抱えていた、雄踏総合公園プール設備改修工事や、都田総合公園わんぱくゲレンデ改修工事を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

・グラウンドや運動施設の改修をはじめ、遊具の更新や園路の整備等について、限られた予算の中で有効活用し、安全安心で快適な公園を提供することが継続してできている。
・雄踏総合公園プール設備改修工事を行い、プール営業に支障のないようになった。
・都田総合公園わんぱくゲレンデ改修工事を行い、安全で快適に利用できるようになった。

・事業の見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 / 事業費 拡大 人工 現状

・大規模工事(和地山公園集会場建替え)の完了により事業費が減少した。
・突発的な事故等による緊急事業により計画的な事業実施に支障を及ぼしている。

今後の方向性

大項目 改善 小項目 一部委託 / 事業費 拡大 人工 現状

・改修、改良が必要な公園施設の洗い出しを行い、優先順位付け等を行い、計画的な取り組みを行う。

事業シート (事業名) 公園施設長寿命化事業

◇事業目的・事業対象

都市公園における公園施設について、今後進行する老朽化に対する安全対策の強化及び改築・更新費用の削減と平準化を図る観点から、適切な施設点検、維持補修費等の予防保全的な管理の下で、既存ストックの長寿命化対策及び計画的な改築・更新を図ることにより、市民に安全安心で快適な公園を提供する。

◇事業の概要

国の公園施設長寿命化計画策定事業費補助(国費1/2)を活用し、都市公園の遊戯施設や一般施設の調査・診断による施設長寿命化計画を策定し、計画的な維持管理・更新を行う。

- ・遊戯施設診断(健全度調査) 平成21年度～24年度
- ・遊戯施設長寿命化計画策定 平成24年度
- ・遊戯施設長寿命化対策工事 平成29年度～
- ・一般施設診断(健全度調査) 平成24年度～29年度
- ・一般施設長寿命化計画策定 平成30年度～
- ・一般施設長寿命化対策工事 平成32年度～

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H21	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算		6,000	50,000	42,500
	決算		6,000	34,428	
	国・県支出		3,000	17,214	21,250
	市債				
	その他				
	一般財源		3,000	17,214	21,250
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		1,400	1,400	1,400	1,400
人工	正規	0.2	0.2	0.2	0.2
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

国の公園施設長寿命化計画策定事業費補助(国費1/2)を活用し、都市公園の遊戯施設や一般施設の調査・診断による施設長寿命化計画を策定し、計画的な維持管理・更新を行う。

- ・一般施設診断(健全度調査) (都田総合公園)
- ・遊戯施設長寿命化対策工事 (上西第一公園外4公園)

・事業の成果と課題

指標の達成度

-
- ・都田総合公園一般施設の健全度調査が完了し、長寿命化計画策定に向けて準備が整った。
 - ・5公園の老朽化した遊具を更新し、安心安全で快適な状態が確保できた。

・事業の見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 / 事業費 拡大 人工 現状

- ・大規模公園(8公園)について、一般施設の健全度調査が完了し、平成30年度には一般施設の長寿命化計画を策定する予定である。
- ・遊戯施設長寿命化対策工事が開始され、遊具の更新が具体的に実施された。

今後の方向性

大項目 改善 小項目 業務改善 / 事業費 拡大 人工 現状

- ・公園施設の長寿命化に向け、都市公園施設長寿命化計画を策定し、施設の定期的な点検や補修、更新を行う。
- ・公園施設の長寿命化に向け、業務委託による定期点検の実施が必要である。

事業シート (事業名) 公園管理運営経費

◇事業目的・事業対象

公園管理事務所を運営する。

◇事業の概要

公園管理事務所事業を遂行するために以下の業務を行う。

- (1) 公園管理事務所の維持管理
- (2) 公園管理事務所窓口業務委託
 - ・予約システム(まつぼっくり)
 - 利用者登録事務、予約受付・利用状況確認、利用申込書の受付、使用料の納付・領収書の発行
 - ・公園管理事務所
 - 接客案内、電話対応、庶務事務の補助

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H52	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	13,306	13,071	17,138	17,315
	決算	12,161	11,705	15,573	
	国・県支出				
	市債				
	その他				
	一般財源	12,161	11,705	15,573	17,315
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		26,000	26,000	26,000	26,000
人工	正規	3.2	3.2	3.2	3.2
	再任用(h31)	1.0	1.0	1.0	1.0
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

公園管理事務所事業を遂行するために以下の業務を行う。

- (1)公園管理事務所の維持管理
- (2)公園管理事務所窓口業務委託
 - ・予約システム(まつぼっくり)
利用者登録事務、予約受付・利用状況確認、利用申込書の受付、使用料の納付・領収書の発行
 - ・公園管理事務所
接客案内、電話対応、庶務事務の補助

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・公園や緑地の維持管理を行うための事務費、事務所経費を執行し、効率的な運営を行っている。

・事業の見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

- ・公園管理事務所の運営経費として、効率的な運営に努めている。

今後の方向性

大項目 現状 小項目 / 事業費 拡大 人工 現状

- ・増加する公園に維持管理のため運営経費も同様に増額する。